

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 4 子どもが健やかに育つまちに
重 点 的 取 組 1 地域のみんなで子育てを支える

担当課名	福祉保健部 健康推進課
予 算	01 一般会計
会 計	04 衛生費
科 目	01 保健衛生費
目 目	03 母子保健費

事業名	母子保健事業	事業開始年度	平成 19 年度
	子育て相談の充実（こんにちは赤ちゃん事業）	根拠法令 条例 個別計画等	児童福祉法 子育て支援行動計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民（生後4か月までの乳児とその保護者）	生活する地域の中で孤立せず、育児不安を解消しながら子どもを健やかに育てることができる

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	母子保健推進員 (ママフレンド)	・訪問に必要な対象者に関する情報の提供及び調整 ・支援が必要な家庭をアセスメントし適切なサービスの検討と提供 ・母子保健推進員の育成と関係機関との連携

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

事業の内容

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を母子保健推進員（ママフレンド）が訪問し、子育て支援に関する情報提供や様々な不安や悩み、母子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行った。支援が必要な家庭については、保健師が継続した支援を行っている。平成26年度は訪問体制を整えるために出生数が増加している地区に母子保健推進員を1名増加した。
平成26年度実績：920人（対象者924人）

事業費関連

【歳入】

保育緊急確保事業費補助金 国1/3、県1/3 1,208,000円

【歳出】

母子保健推進員報酬1,980,000 円

母子保健推進員旅費（費用弁償）10,961 円

研修会講師料18,000 円

訪問用需用費（手指消毒液等）8,856 円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	1,978,312	2,017,817		
	国庫支出金		604,000		
	県支出金	989,156	604,000		
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	989,156	809,817		
人件費(按分) B		0.74 人 6,279,640	0.45 人 3,858,300		
総事業費(A+B)		8,257,952	5,876,117		
単位 換算 コスト	①人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	市民1人当たり	70	50		
	②出生数	867	927 人		
	乳児一人当たあ	9,525	6,339		

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動成果	訪問割合	%	99.1	100.0	99.6	100.0	
	相談窓口等を複数知っている人の割合（4ヶ月健診時）	%	69.7	97.0	40.9	97.0	